

ち す み せ かい 地図で見る世界の 子どもたちのようす

2002年世界子供白書から

健康に生まれて、
元気に育って、
学校に行く
のは、あた
りまえの
こと?



©UNICEF/HQ99-0990/Jim Holmes

栄養が十分足りていない子どもたち



5歳になる前の子どものうち、体重が標準よりも軽い子どもの割合が25パーセント以上の国(1995-2000)

*いま、世界では1億4,900万人の子どもが栄養不良(栄養が十分に足りていないこと)です。その3分の2はアジア地域の子どもたちですが、アフリカでも栄養不良の子どもの数は増えています。

学校に行けない子どもたち



小学校に入学したり、通ったりできない子どもが60パーセント以上いる国

*学校に通える子どもたちの割合は高くなっていますが、それでもまだ1億人以上の子どもたちが小学校に通えずいます。そしてそのうちの57パーセントが女の子です。

わたしが6年間通った学校は、ずっと汽車の車両だった。とても勉強できるようなところではなかった。窓にガラスはなく、夏は暑すぎ、冬は寒すぎた。手袋もなくて、書くこともできなかった。1時間か2時間、寒さの中で授業をすると、先生は私たちを家に帰してしまった。

イサ、17歳 アゼルバイジャン



学校に行きたい

13歳のときにお金がなくて学校をやめたわ。
15歳になって学校にもどろうと思ったけど、
もう受け入れてもらえなかつたの。

エイリン 15歳 コスタリカ

食べるものも十分にないのに、
どうして学校に行けるという?

エチオピア

ずっと石切り場ではたらいていたの。何かしら理由をつけでは、いつもなぐられた。とうさんの借金はいつまでたってもへらなかつた。何年もはたらいてようやくNGOの人ひとが助けてくれたの。今は、教育を受けることがどんなに大切かわかるわ。今なら、だれもわたしやわたしの家族に、何も書いていない紙にサインさせて奴隸のような仕事をさせたりできないもの。

カウシャーリヤ 14歳 インド

いい教育を受けられる特権みたいなチャンスに恵まれた子どもも、そういうチャンスを与えることができる人もいる。だけど、そういうチャンスを奪われて、はたらいている子どももいる。親から見れば、勉強するかわりに、はたらいてお金をかせいできてくれればありがたいでしょう。だけど、勉強することは将来の家族のためになるのです。いろいろな意味でお金には代えられないようなものに。

ディープティ 17歳 インド



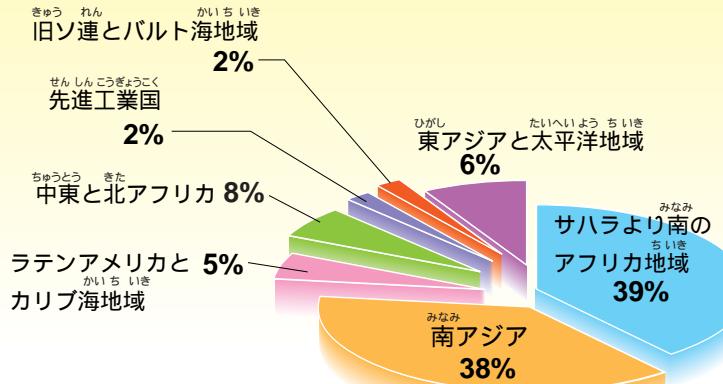
©UNICEF/HQ93-1981/Giacomo Pirozzi
栄養不良は、定期的に体重をはかって記録することで、早く見つけることができます。



©UNICEF/HQ99-0623/Giacomo Pirozzi

小学校に通っていない子どもはどの地域に多いのだろう?

(1998年 地域別)



女の子

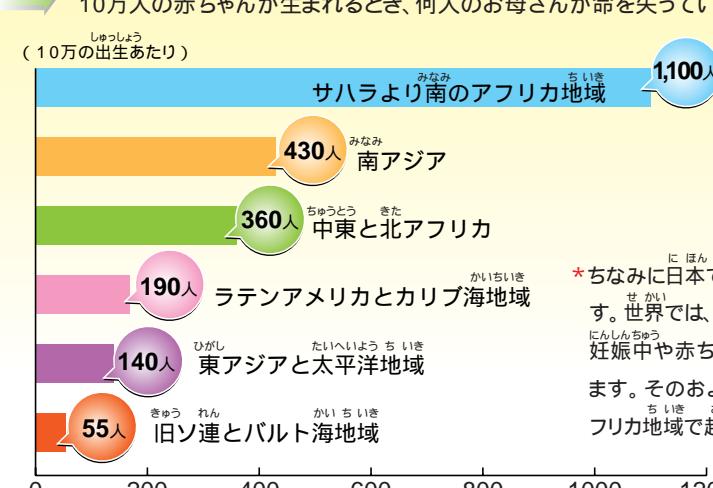
57パーセント

男の子

43パーセント

赤ちゃんをうむのは命がけ

10万人の赤ちゃんが生まれるとき、何人のお母さんが命を失っているか(1995年)



(10万の出生あたり)

1,100人

430人

360人

190人

140人

55人

1,100人

430人

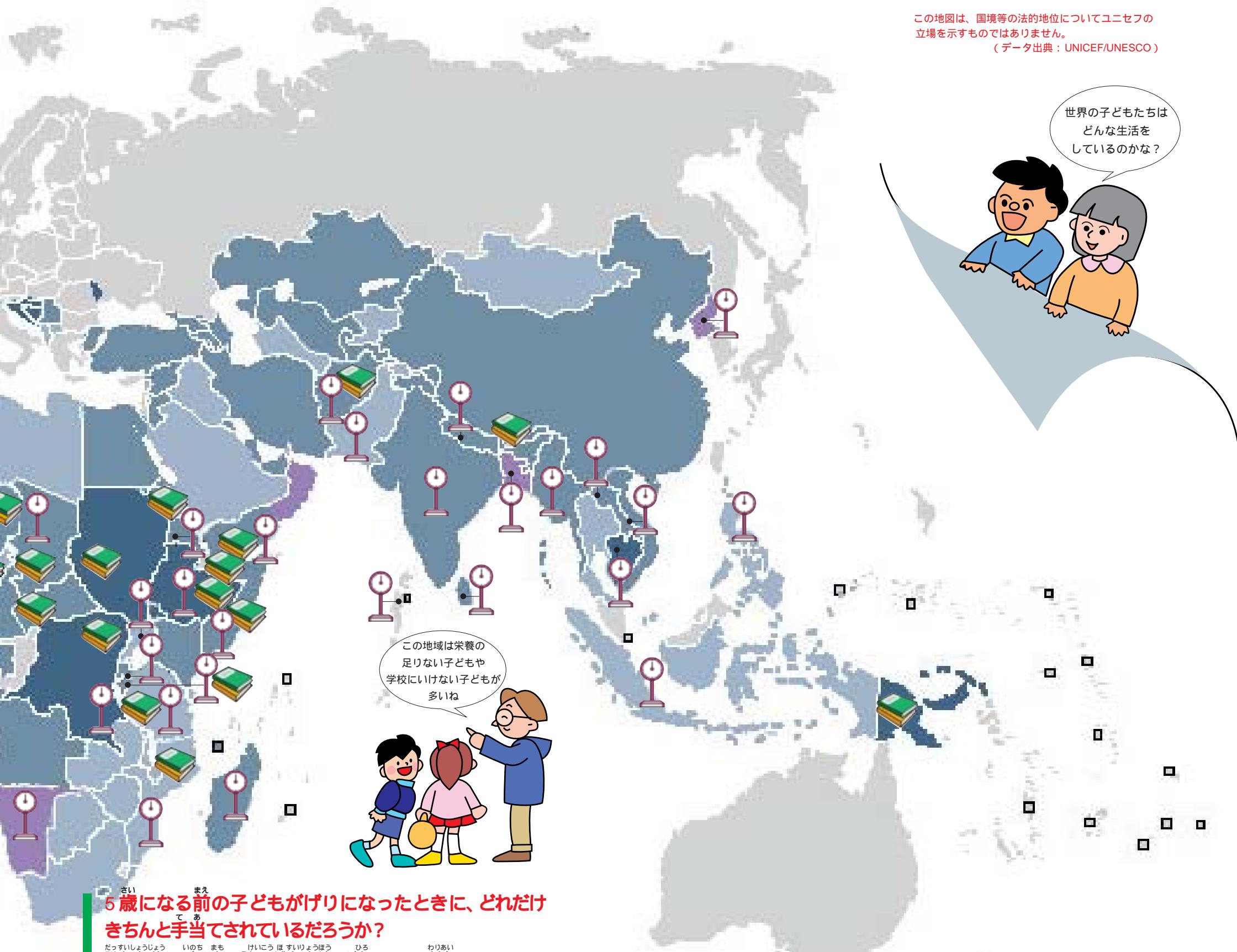
360人

190人

140人

5

この地図は、国境等の法的地位についてユニセフの立場を示すものではありません。
(データ出典: UNICEF/UNESCO)



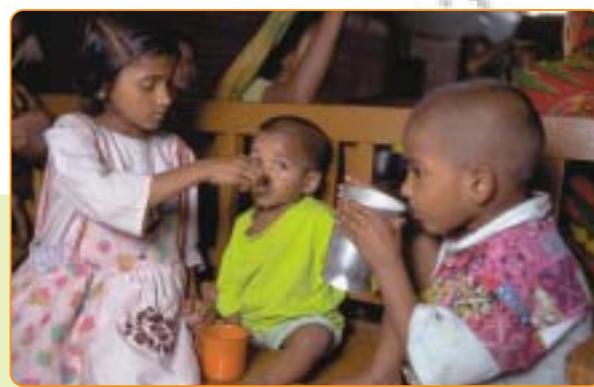
5歳になる前の子どもがげりになったときに、どれだけきちんと手当てされているだろうか?

脱水症状から命を守る「経口補水療法」が広まっている割合 1995-2000



タンビールが元気になった わけ 経口補水療法

バングラデシュのある農村。3歳にな
ったばかりのタンビールは、今朝から元気が
ありません。遊び相手をしていたおねえさんのユ
レカが、お母さんに言います。「タンビールったら、げりして
るわ」お母さんはタンビールのようすを見ると、ユレカにお湯
をわかつように言ってどこかへ出かけていきました。
30分ほどしてどってきたお母さんは、わかつたお湯をボ
ールにうつしてさまし、小さな袋に入ったものをとかしいれ
ました。
「お母さん、それなあに?」ユレカがたずねます。「経口補
水塩っていうの。このまえ保健センターの学習会でおそわっ
たの。げりをしている子には、これをきれいな水にとかして
飲ませると、脱水症状を防いでくれるんですって。だから



今、保健センターでもらってきたのよ」「脱水
症状?」「げりで体から水分がいっぱい出ていっ
てしまうと、そうなってしまうの」
こう言いながら、お母さんはタンビールにスプーンでさつ
きの水を飲ませはじめました。朝ごはんのときは食欲がな
かったタンビールも、おいしそうに飲んでいます。「あとは、
あなたにお願いできるかしら? ゆっくり飲ませてやって」そ
うユレカに言うとおかあさんは食事のしたくをはじめました。
今日のタンビールの夕食は、豆をすりつぶしたものとゆるい
おかゆです。ココナッツジュースも飲んでいます。
3日後、ユレカの後を追って元気に走り回るタンビールの
姿がありました。



経口補水塩は「スポーツドリンクのもの」と同じようなも
ので、体に対して水分の吸収をよくするはたらきがあります。
安全な水を使えないなどの理由から、開発途上国では、げ
りはよくおこる病気です。食べさせなければげりが止まるの
ではないかと考えたり、げりのときの水分や栄養のとらせか
たを知らなかったりして、その結果、子どもが脱水症状に
なり、ひどいときには命を失ってしまうことがあります。
経口補水塩やジュース、おかゆなどで水分や栄養分をおぎ
なう方法を経口補水療法といいます。バングラデシュにはこ
の療法が開発された国際下痢研究所があり、半数以上の人
がこの療法を知っています。知識を広めることが、子どもの
命を守ることに直接つながっています。